

|  |  |
|--|--|
|  | アンカーボルト M12 埋め込み 250mm以上   |
|  | 土台継手部分アンカーボルト M12 埋め込み 250mm以上   |
|  | ホールダウン専用アンカーボルト<br>フリストアンカーボルトM16 (カナイ) 埋め込み 280mm以上<br>(同等の耐力を有するアンカーボルトへの変更可)<br>柱面~アンカー芯 31mm+枠材厚 |

\*スラブのレベル表記は、FG1天端よりの寸法を示す

基礎伏図 S=1/50

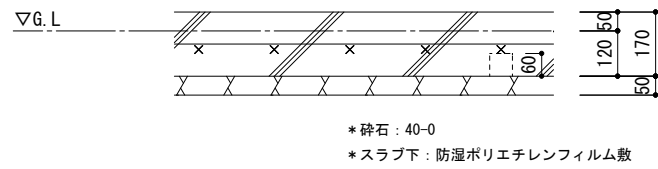
長期設計地耐力  $f_e = 32 \text{ KN/m}^2$

コンクリート:  $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$

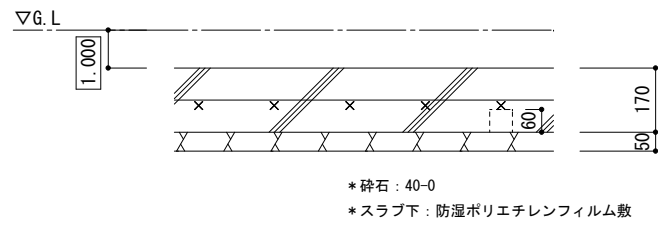
|   |                |   |  |                 |
|---|----------------|---|--|-----------------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業<br>設計<br>工事 | 訂正図面作成日<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R | MEMO<br>PROJECT TITLE<br>DRAWING TITLE<br>基礎伏図 | SHEET NO<br>S-8 |
|   |                |   |  |                 |

# スラブ筋

(一般部)



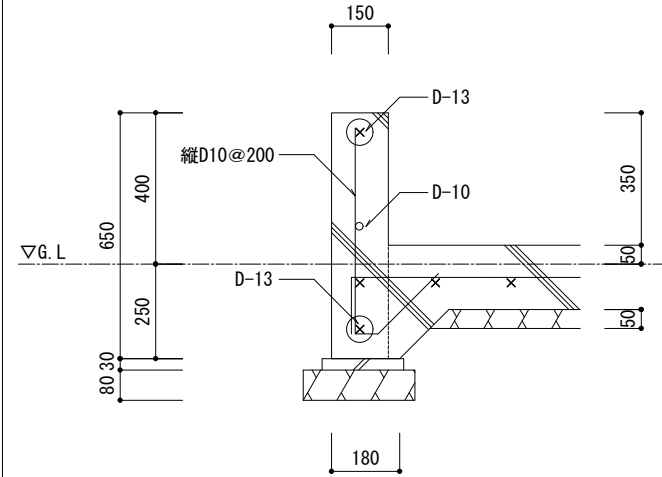
(ビルトイン車庫部)



|       | 短辺方向      | 長辺方向      |
|-------|-----------|-----------|
| F S 1 | D13 @ 125 | D13 @ 150 |
| F S 2 | D13 @ 150 | D13 @ 150 |

# FG 1

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



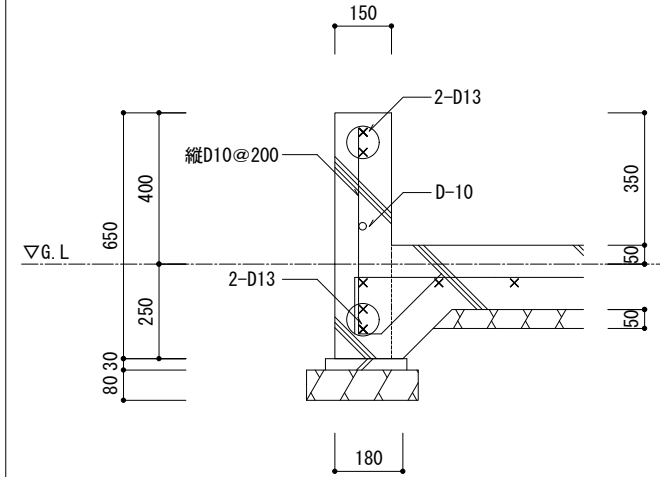
※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

# FG 1 A

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



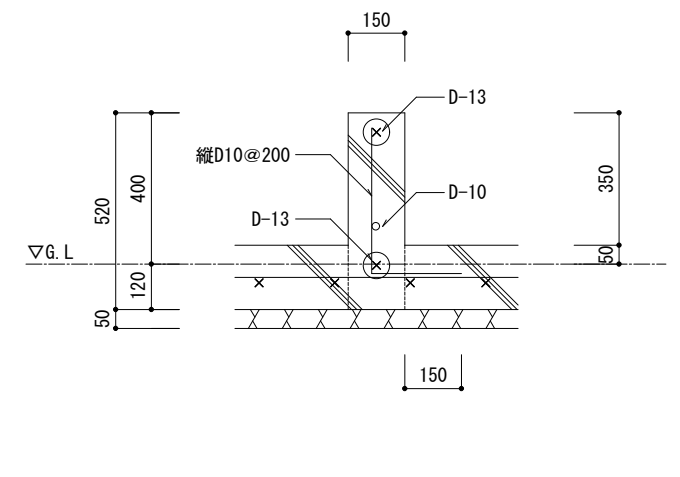
※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

# FG 2

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

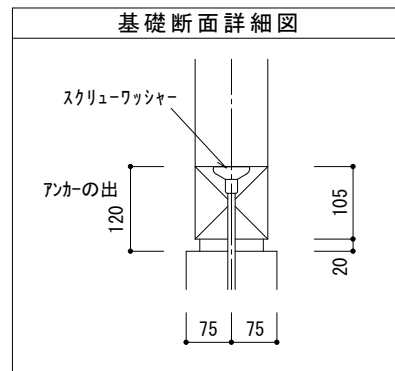
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

# HD・Aボルト等設置基準

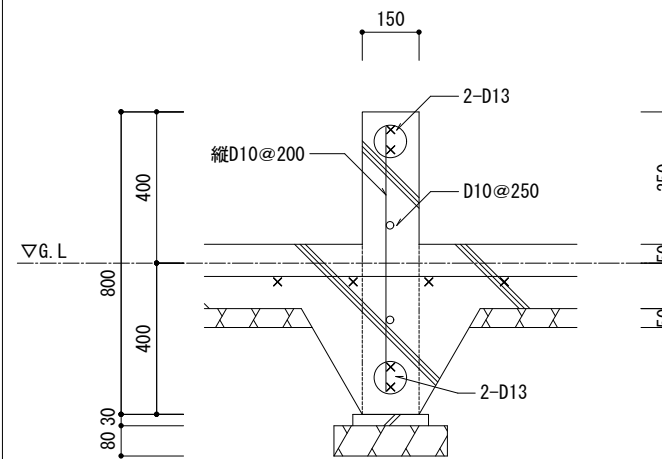
- 1 土台継ぎ手部分は基準点より 350 の位置に設置する事。
- 2 特記なきアンカボルトは基準点より 120~200 の位置に設置する事。
- 3 耐力壁の両サイドには必ずアンカボルトを設置する事。
- 4 上記箇所以外では最低 1.820 以内に設置する事。
- 5 特記なき人入口は有効 600 とする事。
- 6 コンクリート設計基準強度21N/mm<sup>2</sup>以上・スランプ18cm以上確保する事。  
コンクリート品質基準強度はJASS5 2015年版に準拠する事。  
温度補正必要時期は温度補正を必ずする事。

基礎断面詳細図



# FG 3 (立上り有り)

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



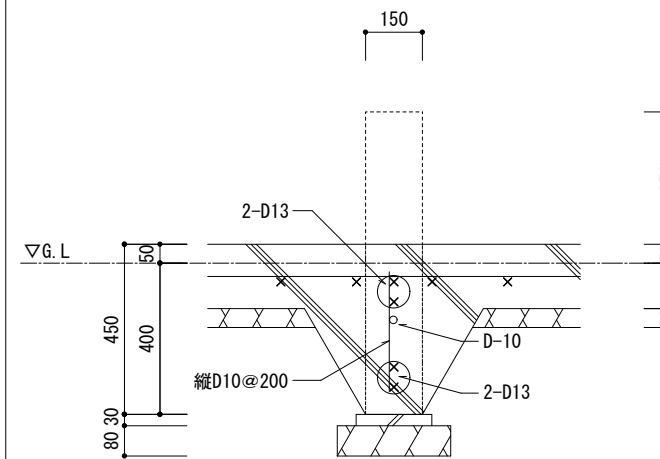
※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

# FG 3 (立上り無し)

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



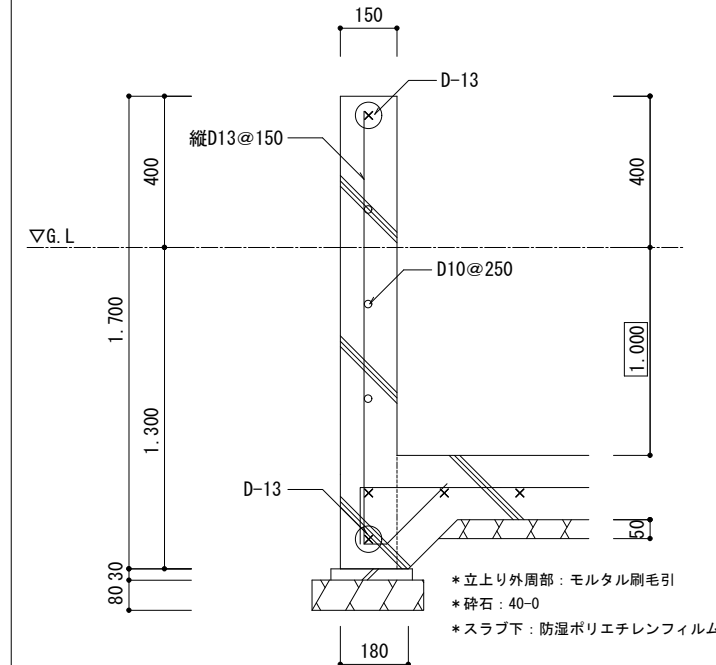
※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

# FG 4

\* 立上り外周部：モルタル刷毛引  
\* 砕石：40-0  
\* スラブ下：防湿ポリエチレンフィルム敷



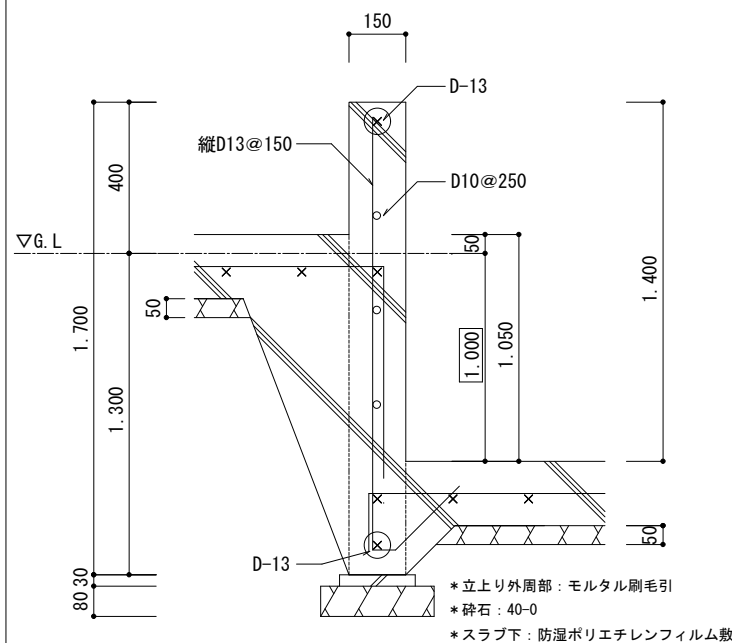
※主筋は溶接（構造耐力性能評定取得工法）又はフックで縦筋と緊結する。  
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍(1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

| 営業              | 設計 | 工事 | 訂正図面作成日 | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|-----------------|----|----|---------|------|---------------|----------|
|                 |    |    | 訂正日 R   |      | 基礎断面図 (1/2)   | S-9      |
|                 |    |    | 訂正日 R   |      |               |          |
|                 |    |    | 訂正日 R   |      |               |          |
|                 |    |    | 訂正日 R   |      |               |          |
| DRAWING BY : 澤田 |    |    |         |      | SCALE         | S=1/20   |
| DATE : R4.10.25 |    |    |         |      |               |          |

FG5 (立上り有り)

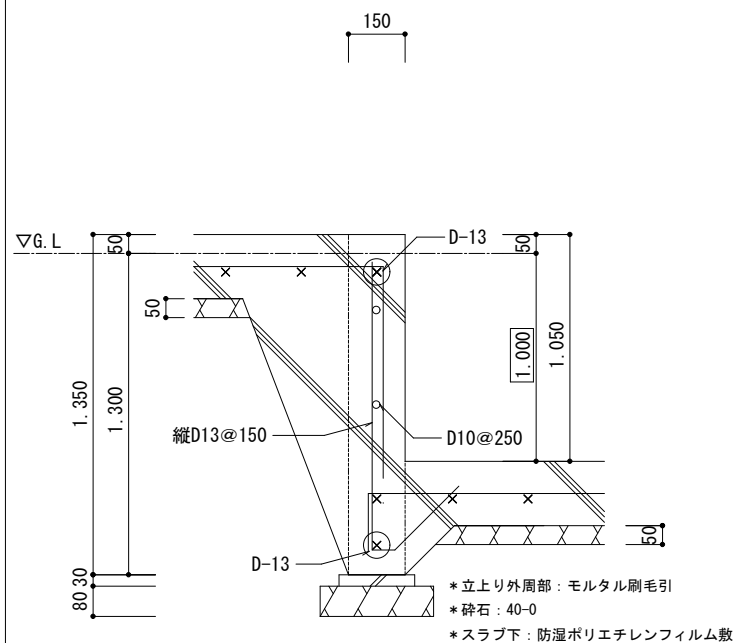


※主筋は溶接 (構造耐力性能評定取得工法) 又はフックで縦筋と緊結する。  
 ※鉄筋相互の空きは次のうち最大のものを以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

FG5 (立上り無し)

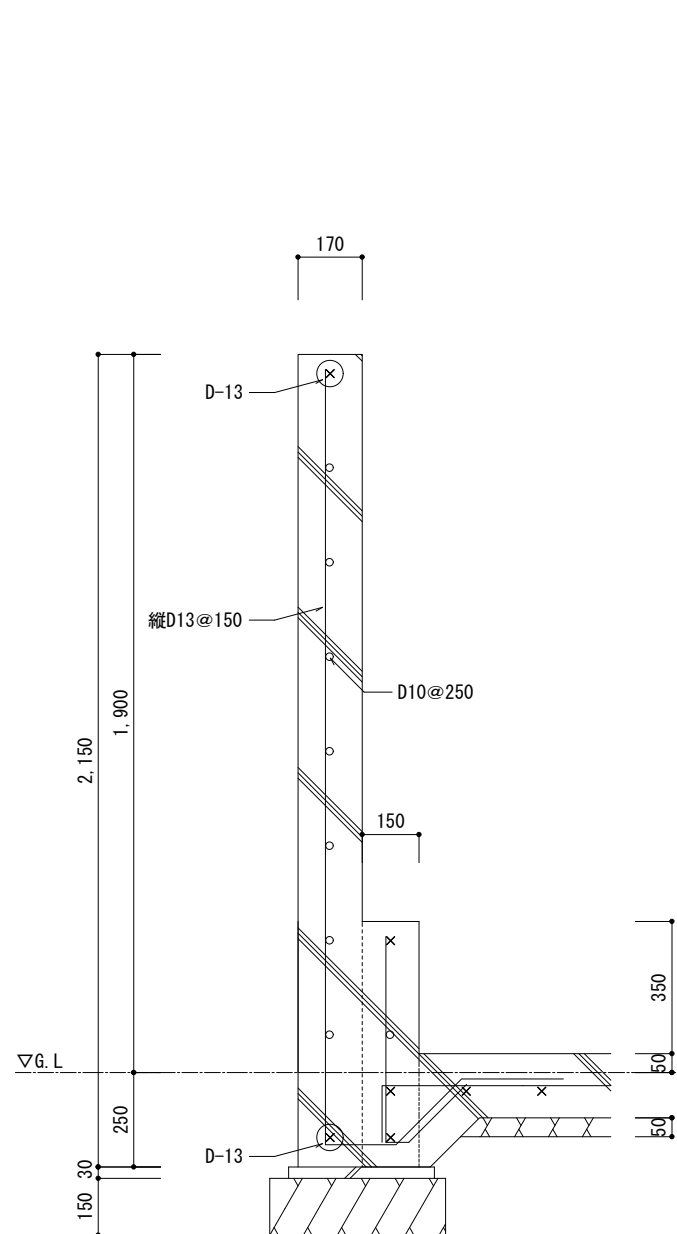


※主筋は溶接 (構造耐力性能評定取得工法) 又はフックで縦筋と緊結する。  
 ※鉄筋相互の空きは次のうち最大のものを以上を確保する

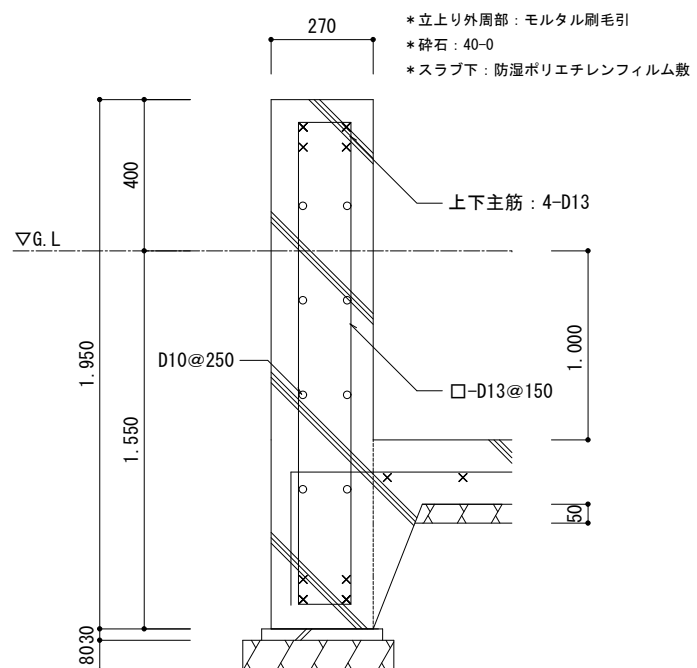
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

待受壁



FG6 (立上り有り)

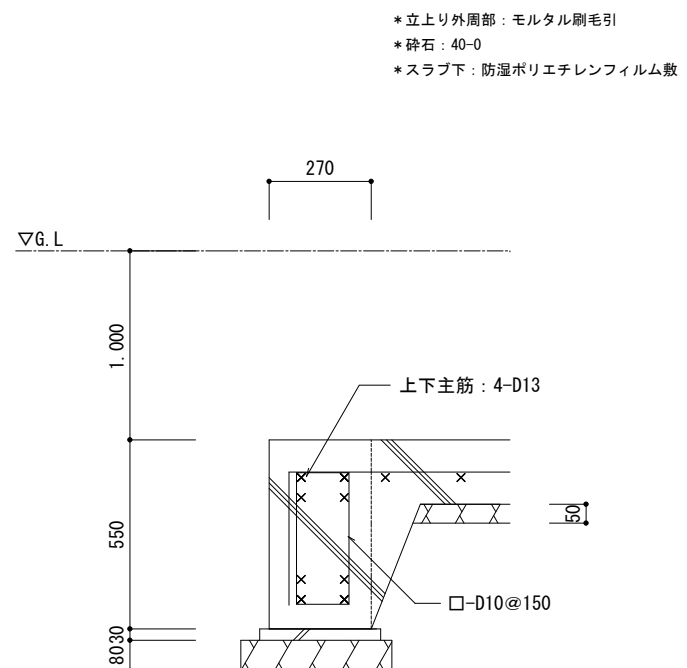


※主筋は溶接 (構造耐力性能評定取得工法) 又はフックで縦筋と緊結する。  
 ※鉄筋相互の空きは次のうち最大のものを以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

FG6 (立上り無し)



※主筋は溶接 (構造耐力性能評定取得工法) 又はフックで縦筋と緊結する。  
 ※鉄筋相互の空きは次のうち最大のものを以上を確保する

1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)

※重ね継手は40d、定着は40dを確保する

|   |                |         |      |               |          |
|---|----------------|---------|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業<br>設計<br>工事 | 訂正図面作成日 | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|   |                | 訂正日 R   |      | DRAWING TITLE | SCALE    |
| DRAWING BY : 澤田   |                | 訂正日 R   |      | 基礎断面図 (2/2)   | S-10     |
| DATE : R4.10.25   |                | 訂正日 R   |      | S=1/20        |          |

● 使用材料一覧表 ●

\* 構造用製材は全てKD材とすること  
\* 同等以上の材種への変更は工事監理者の判断で可とする

|       |   |
|-------|---|
| 土台    | 105×105 米松 無等級材   |
| 管柱    | 105×105 (ほぞ 30×90)<br>杉 無等級材 又は WW/RW集成材・E95-F315(同一等級構成材)  |
| 梁     | 105×105～ 欧州赤松 集成材 E105-F300 (対称異等級構成材)<br>* 特記有る梁は、米松集成材・E120-F330 (対称異等級構成材) とする<br>* 特記有る梁は、米松集成材・E135-F375 (対称異等級構成材) とする<br>* 90×90 材は、杉 / 米桐 / 米松 無等級材 とする |
| 母屋・隅木 | 90×90～ 杉 / 米桐 / 米松 無等級材 * 上記梁材と同等でも可  |
| 小屋束   | 母屋材と同寸以上の断面、同等以上の材種とする  |
| 大引    | 90×90～ 杉 / 米桐 / 米松 無等級材   |
| 火打材   | 90×90～ 米桐 又は 米松 無等級材、若しくは 火打金物 HB 同等品   |
| 筋かい   | 45×90 米桐 又は 米松 無等級材   |
| 垂木    | 45×45～ @455 杉 / 米桐 / 米松 無等級材<br>* * 母屋下がり部分には、 <u>転び止め</u> を設置すること  |
| 間柱    | 30×105 (面材継手部分は 45×105) 杉 / 米桐 / 米松 無等級材  |

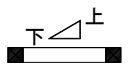

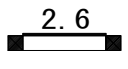
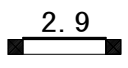
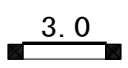
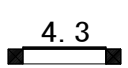
● 柱脚・柱頭 金物 ●

\* 金物設置方法 : 構造図 S-7 参照

|   |    |   |
|---|----|---|
|  <p>25 → 柱頭 金物<br/>25 → 柱脚 金物</p> <p>* 同等耐力品への変更可<br/>* 隅柱は上下ボルトでつなぐこと<br/>* 上下階つなぐ場合は大きい金物に合わせること</p> | C  | かど金物 CP・T/CP・L 同等品 (告示ろ)<br><短期許容引張耐力: 3.38KN>                                |
|   | 10 | ホールダウン金物 10 KN 用同等品 (告示へ)<br><短期許容引張耐力: 10.00KN>                              |
|   | 20 | ホールダウン金物 20 KN 用同等品 (告示ち)<br><短期許容引張耐力: 20.00KN>                              |
|   | 25 | ホールダウン金物 25 KN 用同等品 (告示り)<br><短期許容引張耐力: 25.00KN>                              |
|   | 30 | 高耐力ホールダウン金物 *カド金物Ⅲ KHD-Ⅲ-30・35、ブレイク金物 B-HD30 等<br><引張り試験による短期基準接合耐力: 36.00KN> |

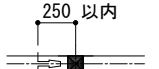

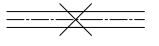
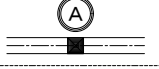
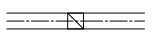
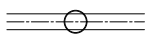
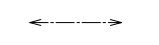

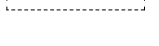
● 耐力壁 ●

\* 耐力壁設置方法: 構造図 S-3 参照

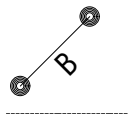
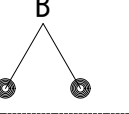
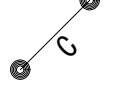
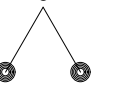
|   |  |
|---|--|
|  | スジカイ 45×90 (壁倍率 2.0倍)  |
|  | スジカイ 45×90 たすき (壁倍率 4.0倍)  |
|  | 構造用パーティクルボード 厚9 (ノボパン真壁仕様)<br>N50釘 外周@100 中通@200 (受材 30×40 N75@200)<br>FRM-0179 : 壁倍率 2.6倍     |
|  | 構造用パーティクルボード 厚9 (ノボパン大壁仕様)<br>N50釘 外周@100 中通@200<br>FRM-0177 : 壁倍率 2.9倍                        |
|  | 構造用パーティクルボード 厚9 (ノボパン床勝大壁仕様)<br>N50釘 外周@100 中通@200 (受材 30×40 N75 @200)<br>FRM-0242 : 壁倍率 3.0倍  |
|  | 構造用パーティクルボード 厚9 (ノボパン大壁/床勝大壁仕様)<br>N50釘 外周@75 中通@150 (受材 30×60 N75 @120)<br>告示1100号 : 壁倍率 4.3倍 |

- ・面材の継手間柱は 45×105 とする  
\* 片一方の面材幅を600mm以上とすること
- ・上記の他、認定面材の施工は、認定書及びメーカー作成の施工資料・要領書により行う

● 各階伏図凡例 ●

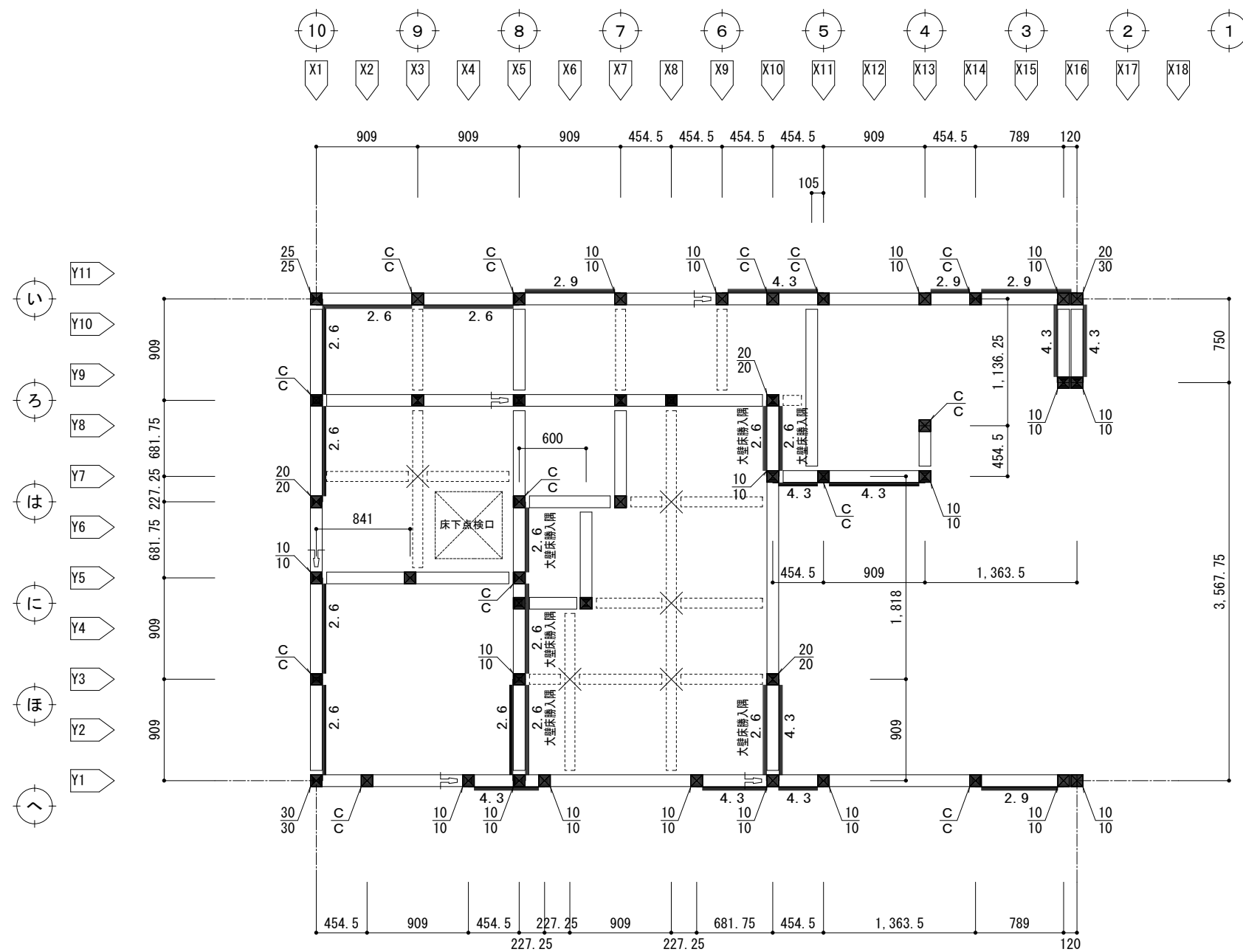
|   |                                     |
|---|-------------------------------------|
|  | 継手位置 (柱芯より250mm以内) *工事監理者の判断で位置の変更可 |
|  | 管柱                                  |
|  | 直下の柱・束                              |
|  | 特記柱 : 特記柱詳細図による                     |
|  | 非構造柱 (ほぞ無し)                         |
|  | 束                                   |
|  | たる木方向                               |
|  | 火打材                                 |
|  | (点線) 大引                             |

● 横架材水平接合部 ●

|   |   |
|---|---|
| * 特記無き 梁継手は、腰掛け鎌継ぎ + 短冊金物とする<br>(梁成300以上同士の継手は、短冊金物を縦に2個使いとする)                        |   |
| * 特記無き 梁仕口は、大入れ蟻掛け + 羽子板ボルトとする<br>(梁成300以上同士の仕口は、羽子板ボルトを縦に2個使いとする)                    |   |
|  | 継手: 腰掛け鎌継ぎ + 短冊金物×2                     |
|  | 仕口: 大入れ蟻掛け + 羽子板ボルト×2                   |
|  | 継手: 腰掛け鎌継ぎ + カネシン・ビスどめ短冊L×2<br>(同等耐力品可) |
|  | 仕口: 大入れ蟻掛け + ホールダウン金物 20KN用             |

|                                 |  |                                    |    |    |    |         |      |               |          |
|---------------------------------|--|------------------------------------|----|----|----|---------|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所 | 埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 | 営業 | 設計 | 工事 | 訂正図面作成日 | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|                                 |  |                                    |    |    |    | 訂正日 R   |      | DRAWING TITLE | SCALE    |

\* 材種・凡例：構造図 S-11 参照

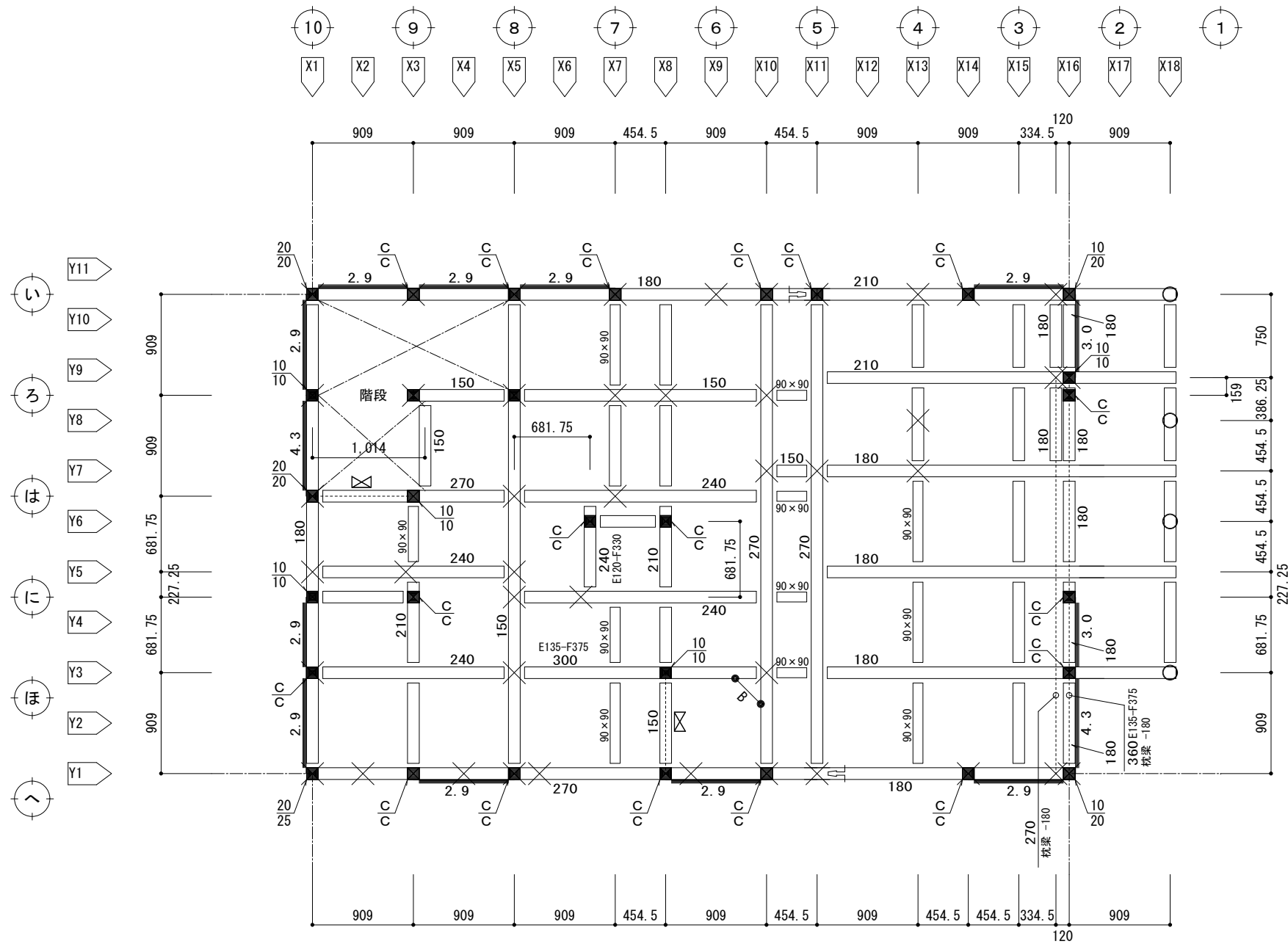


土台伏図 S=1/50

<床構面> \*設置方法：構造図S-4・S-5 参照  
 床構面：構造用合板 厚24 張りにて剛床とする（N75釘@150）

|   |                                    |                       |    |   |      |               |          |
|---|------------------------------------|-----------------------|----|---|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業                                 | 設計                    | 工事 | 訂正図面作成日<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|   | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 | DRAWING TITLE<br>土台伏図 |    | SCALE<br>S=1/50                             | S-12 |               |          |

\* 材種・凡例：構造図 S-11 参照



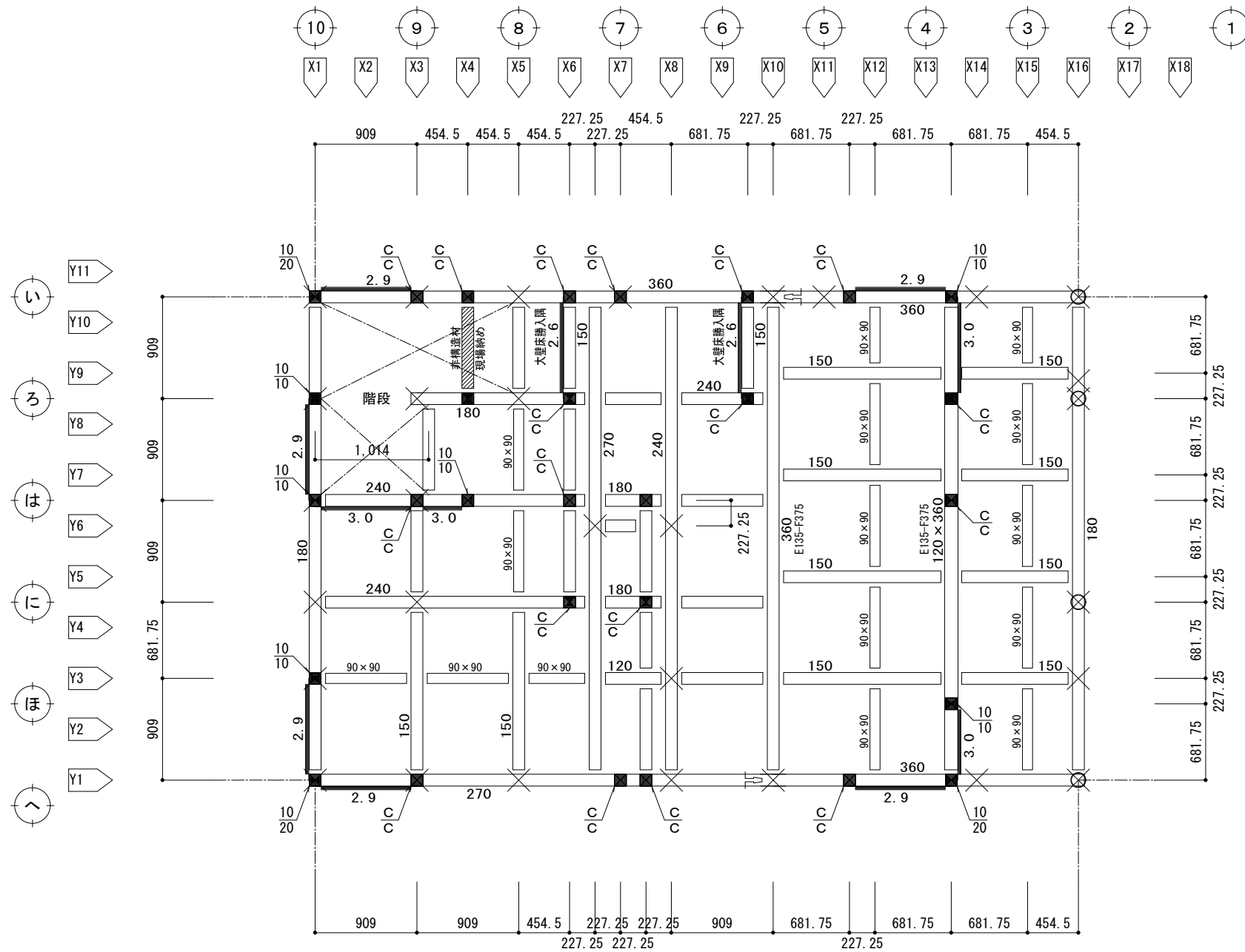
2階床伏図 S=1/50

\* 特記無き梁は、105×105 とする  
 \* 特記無き梁幅は、105 とする

<床構面> \*設置方法：構造図S-4・S-5 参照  
 床構面：構造用合板 厚24（四周釘打）張りにて剛床とする（N75釘@150）  
 （バルコニー部分・陸屋根部分・着色表記部分 を含む）

|  |                                    |       |    |   |      |               |          |
|--|------------------------------------|-------|----|---|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業                                 | 設計    | 工事 | 訂正図面作成日<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|  | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 | 2階床伏図 |    | SCALE<br>S=1/50                             | S-13 |               |          |

\* 材種・凡例：構造図 S-11 参照



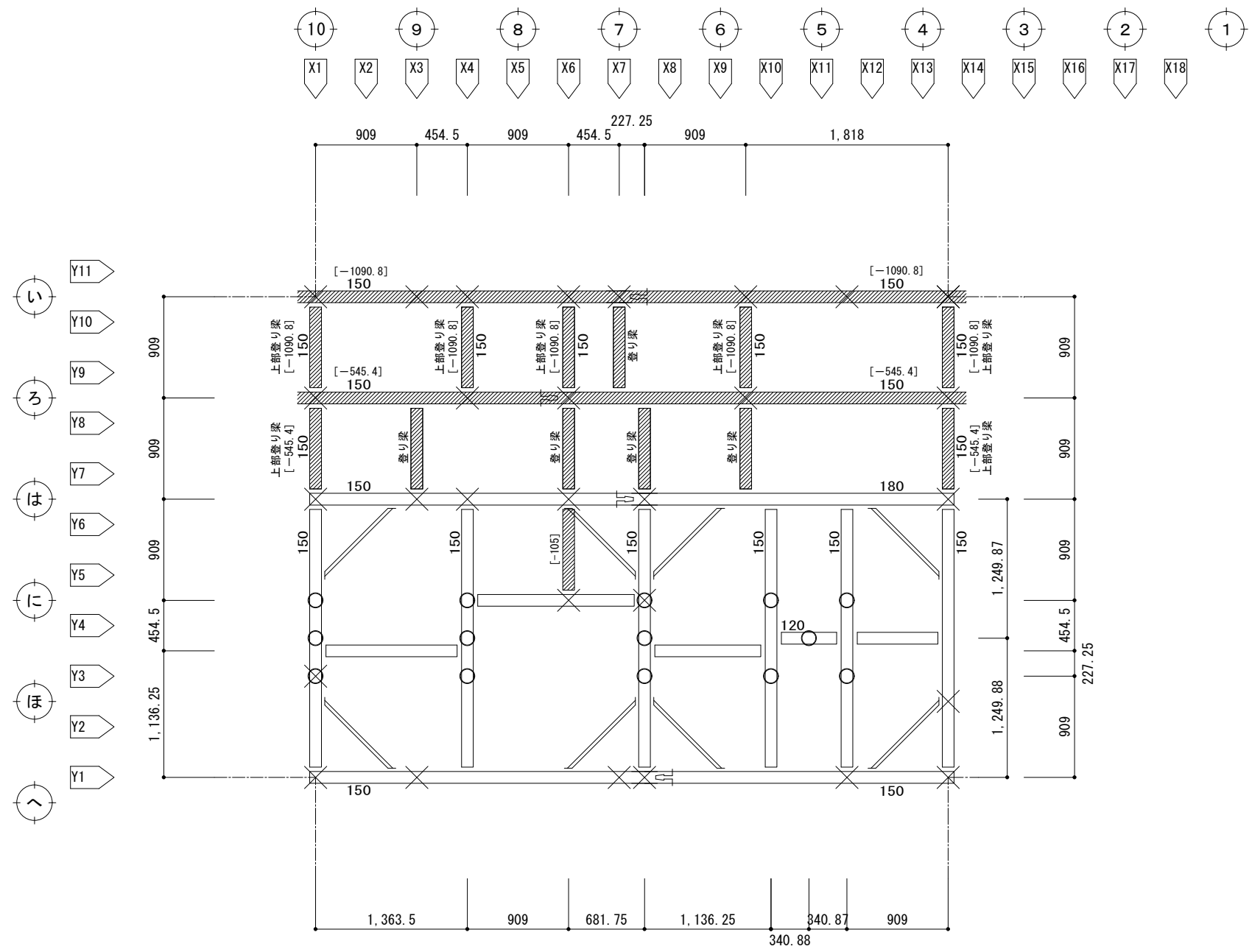
3階床伏図 S=1/50

- \* 特記無き梁は、105×105 とする
- \* 特記無き梁幅は、105 とする

<床構面> \*設置方法：構造図S-4・S-5 参照  
 床構面：構造用合板 厚24（四周釘打）張りにて剛床とする（N75釘@150）  
 （バルコニー部分・陸屋根部分・着色表記部分 を含む）

|  |                                    |                        |    |   |      |               |          |
|--|------------------------------------|------------------------|----|---|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業                                 | 設計                     | 工事 | 訂正図面作成日<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|  | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 | DRAWING TITLE<br>3階床伏図 |    | SCALE<br>S=1/50                             | S-14 |               |          |

\* 材種・凡例：構造図 S-11 参照



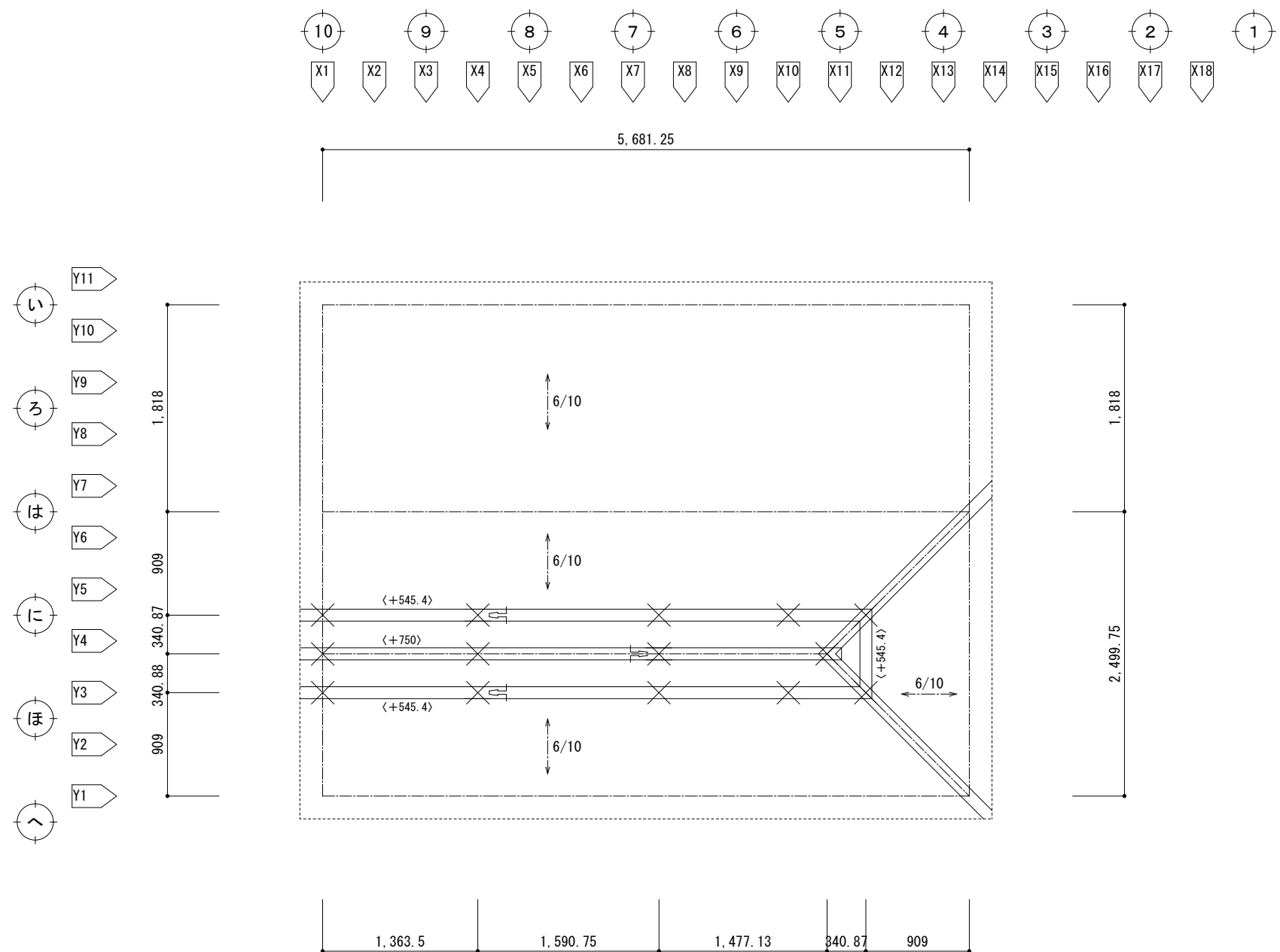
小屋伏図 S=1/50

- \* 特記無き梁は、105×105 とする
- \* 特記無き梁幅は、105 とする

|  |                                    |    |    |   |      |  |  |
|--|------------------------------------|----|----|---|------|--|--|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所<br>埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(4) 9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | 営業                                 | 設計 | 工事 | 訂正図面作成日<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R<br>訂正日 R | MEMO | PROJECT TITLE<br><br>DRAWING TITLE<br>小屋伏図 | SHEET NO<br><br>SCALE<br>S=1/50<br><br><b>S-15</b> |
|  | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 |    |    |   |      |  |  |



\* 材種・凡例：構造図 S-11 参照



母屋伏図 S=1/50

|                                 |  |                                    |    |    |    |         |      |               |          |
|---------------------------------|--|------------------------------------|----|----|----|---------|------|---------------|----------|
| (構造設計者)<br>株式会社エフ・エス・ワン一級建築士事務所 | 埼玉県草加市旭町6-14-48 L.G403<br>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(4)9299号<br>一級建築士 大臣登録第310504号 澤田 広行 | DRAWING BY : 澤田<br>DATE : R4.10.25 | 営業 | 設計 | 工事 | 訂正図面作成日 | MEMO | PROJECT TITLE | SHEET NO |
|                                 |  |                                    |    |    |    | 訂正日 R   |      | DRAWING TITLE | SCALE    |
|                                 |  |                                    |    |    |    | 訂正日 R   |      | 母屋伏図          | S=1/50   |
|                                 |  |                                    |    |    |    | 訂正日 R   |      |               |          |
|                                 |  |                                    |    |    |    | 訂正日 R   |      |               |          |

